

母子手帳アプリ『母子モ』が徳島県海陽町で提供を開始！ ～子育てにやさしいまちづくりを、アプリで応援～

母子モ株式会社が運営する母子手帳アプリ『母子モ』が徳島県海部郡海陽町にて導入され、『すくすく海陽子育てアプリ』として 11 月 1 日(土)より提供を開始しています。

海陽町では、“子どもに夢を、子育てにやさしいまちを目指して”を掲げ、保護者も笑顔で、喜びや生きがいを感じながら安心して子どもを生み育てられる環境の整備を進めています。

今回、紙の母子健康手帳のデータをデジタルデータとして記録でき、790 以上の自治体で導入されている『母子モ』が採用され、こども家庭庁が目指す、令和 8 年度からの電子版母子健康手帳の原則化※¹に先駆けて運用を開始します。

『母子モ』は、予防接種のスケジュールや健診結果の管理、地域の情報配信などをスマートフォンやタブレット端末、PC にて簡単にサポートするアプリです。データはクラウド上に保存されているため、災害などによる母子健康手帳紛失時のバックアップになるほか、他市区町村への転居時や機種変更時の継続利用にも対応しており、安心して使い続けることができます。

◆妊娠期から子育て期まで、切れ目ない多様な支援を提供する徳島県海陽町にて『母子モ』の提供を開始！

海陽町では、妊婦健診などで海部郡外の医療機関に通院する妊婦を対象に、妊婦健診時や分娩時の交通費、また分娩時にかかる宿泊費について一部助成しています。2025 年 7 月からは助成費用を増額し支援体制を拡充するなど、あらゆる妊婦が安全かつ安心して出産できる環境をサポートしています。

また保育所などに入所せずに家庭で保育されている生後 10 カ月から 3 歳になるまでの子どもを対象に、「海陽町在宅育児応援金」として 1 人当たり月額 1 万円を支給しています。これにより、家庭内で保育を行う世帯の経済的負担軽減を図るとともに、子どもの健全な育成を応援しています。

今回、町の取り組みを子育て世帯にもっと便利に活用してもらうために、子育て情報発信の新たなツールとして、『母子モ』が採用されました。

◆地域密着型の子育てアプリで妊娠・出産・育児をしっかりサポート！

海陽町に採用された『すくすく海陽子育てアプリ』は、スマートフォン・タブレット端末・PC に対応したサービスで、妊産婦と子どもの健康データの記録・管理や予防接種のスケジュール管理、出産・育児に関するアドバイスの提供、離れた地域に住む祖父母など家族との共有機能や、町が配信する地域の情報をお知らせするなど、育児や仕事に忙しい母親や父親を助けてくれる便利な機能が充実しています。

育児日記として使用できる「できたよ記念日」は、こども家庭庁の母子健康手帳様式例などを元に作成し、母子健康手帳の「保護者の記録」を含む発達段階や子育てにかかわる記念日を写真やメッセージと共に記録できるだけでなく、子どもの成長・発達の目安としての役割も備えています。

また、感染症などの影響により社会的に環境変化が起こった際にも、アプリを通じて自治体からの注意情報や保健師からのアドバイスといった大切な情報をテキストや動画で必要な人に即時に届けることができるなど、非常時においても安心して出産・子育てができる環境づくりをサポートします。



<徳島県海陽町 三浦 茂貴町長からのコメント>

皆様こんにちは！町長の三浦茂貴です。海陽町のような地方の町は、子どもたちの将来の選択肢を広げ、夢を持てるような施策を展開していく必要があります。「子育てにやさしいまち」を合言葉に、町独自で様々なチャレンジを続けています。

この度、母子手帳アプリ『すくすく海陽子育てアプリ』の提供を開始しました。アプリでは、従来の冊子版の母子健康手帳の機能をデジタル化できるほか、妊娠・出産・子育てに関する町の情報を発信して子育てをサポートしていきます。また、デジタルならではのメリットとして、お子さまの成長をタイムリーに家族の方と共有できる機能もあります。

子どもたちが元気に成長し、安心して楽しく子育てしていただくためのツールとして、ぜひ『すくすく海陽子育てアプリ』をご活用ください。



<『すくすく海陽子育てアプリ』の主な機能>

【自治体から提供される各種制度・サービスの案内】

- 子ども医療費助成制度・児童手当など、妊娠・育児時期にあった各種補助制度の情報や手続き方法の案内
- 自治体が配信する各種お知らせ

【記録・管理】

- 妊娠中の体調・体重記録(グラフ化)
- 胎児や子どもの成長記録(グラフ化)
- 身長体重曲線による肥満・やせの程度の確認(グラフ化)
- 予防接種：標準接種日の自動表示、接種予定・実績管理、受け忘れ防止アラート
- 健診情報：妊婦や子どもの健康診断データを記録

【情報提供・アドバイス】

- 出産・育児に関する基礎情報
- 妊娠週数や子どもの月齢に合わせた知識やアドバイス
- 沐浴や離乳食の作り方などの動画
- 周辺施設の案内(病院、幼稚園・保育園、公園、子育て施設など)

【育児日記:できたよ記念日】

- 子どもの成長を、写真と一緒に記録
- 記念日には日付と言葉が入った“初めての記念日テンプレート”で写真をアップ(初めての…胎動／キック／寝がえり／おすわり／ハイハイ／ひとり立ち／ひとり歩き など約 150 項目の記録が可能)



【データ共有】

- 子どもの成長記録や健康データを、家族のスマートフォンなどでも閲覧でき、SNS にも投稿可能

当社は、2030 年までに、妊娠から子育て期の手続きについて、必要な人に情報を届け、保護者、自治体、医療機関の手間を無くすことをビジョンとして掲げています。子育て関連事業のデジタル化を支援するサービス『子育て DX@』※2 では、厚生労働省の乳幼児の定期予防接種予診票のデジタル化に向けた地域実証※3 を行い社会実装するなど、さまざまな子育て関連事業の DX を推進することで、保護者の“不安や負担”を軽減し、“安心で簡便”な子育て社会を地域と共創することを目指します。





サービス名	すくすく海陽子育てアプリ
月額料金(税込)	無料
アクセス方法	・アプリ: App Store、Google Play で『母子モ』を検索 (対応 OS: Android 8.0 以上、iOS 15.0 以上) ・Webブラウザ: https://www.mchh.jp にアクセス ※対象自治体にお住まいの方以外でもご利用いただけますが、 お住まいの自治体の情報などは公式HPの情報をご確認ください。 ※ご利用いただける機能は、お住まいの市区町村により一部内容が 異なります。

※1: こども家庭庁ホームページ「こども政策 DX 推進チーム(第2回)、配布資料 2-1: こども政策 DX の推進に向けた取組方針 2024 概要」

※2: 『子育て DX®』サービスの詳細はこちらから <https://www.mchh.jp/boshimo-kosodatedx>

※3: 詳細はこちらから <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000018.000099909.html>

※『子育て DX』は母子モ株式会社の登録商標です。

※Google Play、Android は、Google LLC.の商標または登録商標です。

※App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。

※iOS は、Apple Inc.の OS 名称です。iOS は、米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 広報部 母子モ広報担当
TEL: 03-5333-6755 FAX: 03-3320-0189
E-mail: mtipr@mti.co.jp URL: <https://www.mti.co.jp/>

一般のお客様からのお問い合わせ先

母子モお問い合わせ窓口
(株式会社エムティーアイ コンタクトセンター)
E-mail: boshi_info@cc.mti.co.jp